



下曽我小学校
学校だより

梅の香

令和7年6月4日
藤本 明美
No.3

ふるさと下曽我を愛する子

夢に向かって挑戦する子

思いやる心を大切にする子

仲間とともに進んで行動する子

＊記事の色はめざす子どもの姿に合わせています。

◆ともに学びともに育つ◆

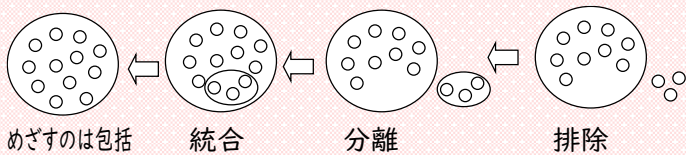
5月20日(火)の朝会で、「好きなことにながてなこと」(作:新井洋行 絵:嶽まいこ くもん出版)という絵本を紹介しました。

自分の苦手なことは周りの人の好きなことで助けてもらい、代わりに自分の好きなことで周りの人の苦手なことを助ける。こうして人と人はつながっていくという話です。



私たちは、誰もが好きなことと苦手なことをもっています。もちろん苦手なことを克服するために努力することは大切ですが、この絵本からは「苦手があってもよい」「好きと苦手とで人と人はつながっている」というメッセージが伝わってきます。

神奈川県では、すべての子どもたちが同じ場で共に学び、共に育つことを通して、お互いを理解し、尊重し合う共生社会の実現を目指しています。本校でも、「共に学び共に育つ」をテーマにインクルーシブ教育を教育活動の柱の一つに掲げ、子どもたちが多様であることを前提にして、すべての子どもたちを対象に一人一人の教育的ニーズに合わせた対応を推進しています。



インクルージョン
inclusion
一人一人に
敬意がある状態

教職員からの働きかけだけではなく、自分と友達の好きなこと苦手なことを認め、その凸凹を互いに補完し合う子どもたちの関係づくりも大切して、教育活動を進めていきます。



～うめっ子団への問いかけ～

- 皆さんのクラスは全員のよさが生かされていますか？
- 苦手なことで困っている友達は一人もいませんか？

◆第1回児童代表委員会◆

5月29日(木)、第1回児童代表委員会が開かれ、「仲間と輝けうめっ子団 ～みんなで学校を支えよう～」という児童会テーマが決まりました。「全校の子どもたち一人一人が活躍する」という子どもたちの思いが込められたテーマです。

話し合いでは、テーマを達成するための活動についても検討され、下曽我小や地域のよさを感じたり伝えたりする活動(下曽我カルタ大会・ポスター・放送)、下曽我小や地域の方々を元気にする活動(挨拶)、素敵うめっ子団になるためにマナーを身につける活動、うめっ子団の絆を深める活動(たてわり班活動・学年間交流・ふるさと探検ウォーク)が決定しました。

下曽我小や地域のよさを感じたり伝えたりする活動については、校内だけでなく、地域や下曽我に訪れた人たちにもよさを伝えたいという意見が出ました。そして、下曽我小や地域のよさを表したポスターの掲示を地域にも働きかけていくことで意見がまとまりました。

話し合いの様子から、子どもたちの心の中に、自分たちの学校や地域に対する誇りと愛情が育っていることを感じました。子どもたちの思いを実現するには、さらに詳細な計画を練ったり、地域の皆様にご相談したりすることが必要になります。子どもたちが、自分たちの力で学校づくり、地域づくりに関わっていく姿を励ましながらしっかりと支えていきたいと思っています。



◆第1回学校運営協議会◆

5月19日(月)、第1回学校運営協議会を開催しました。学校経営計画や年間行事等についての説明後、学習の様子をご参観いただき、子どもたちの様子や学校と地域とのつながりについて情報交換しました。

今年度も地域から7名、保護者から2名の方を委員として委嘱いたしました。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。



◆日光修学旅行◆

5月22日(木)23日(金)、6年生が日光修学旅行に行ってきました。

子どもたちが考えた目標は「全員が感謝の気持ちを持ち、楽しんで日光を学び、よい思い出をつくろう」です。目標にふさわしい充実した2日間になりました。

旅館やバス、旅行会社の方々への挨拶は、下曽我小の合言葉「挨拶は目を見て笑顔で自分から」を実践する素晴らしいものでした。挨拶は心をつなげるといいますが、気持ちのよい挨拶によってどこに行っても自分たちも周りの人も笑顔になる修学旅行でした。

友達との関わり方も様々な場面で感心しました。行き帰りの電車は、互いに声を掛け合い、みんながカードゲームなどで盛り上がっていました。一つ一つの活動の切り替えも早く、時間を守って行動することができました。学校でこれまで身につけてきた力を十分に発揮し、誰もが気持ちのよい楽しい2日間を過ごすことができました。

今年は水の量も豊富で迫力ある華嚴の滝を見学することができました。さかなと森の観察園では、ニジマスなどに餌やりをして楽しみました。東照宮はやや混んでいましたが、重厚な建物や繊細な装飾に歴史を感じることができました。この2日間で得た自信は、今後の学校生活の中で発揮されることでしょう。学校のリーダーとして活躍する6年生の姿を期待したいと思います。



5月28日(水)、不審者が校内に侵入した想定で防犯訓練を行いました。今年は神奈川県警察から講師を招き、子どもたちの避難と教職員の対応の仕方についてご指導いただきました。この訓練をもとに、学校環境やマニュアルを再確認していきます。

ご来校の際は、門扉の開閉やインターフォンの活用、職員室への声掛けにご協力ください。



☞学校 HP もご覧ください。

行事予定はこちらからご確認ください。



◆初めてタブレットを使いました！◆

5月20日(火)、1年生が初めての情報教育を行いました。「このタブレットは6年間使います。」「パスワードは誰にも知らせてはいけません。」という担任からの説明に、子どもたちは緊張しながらも自分専用のタブレットを手にした喜びを隠せない様子でした。

この日は、起動・ログイン・終了などの基本操作を中心に学びながら、お絵かきも楽しみました。担任と ICT 支援員のサポートによる安心した雰囲気の中で学習が進みました。

学校教育では、学びの手段として ICT の積極的な活用が求められています。本校では ICT の活用が特別なことでなく当たり前のこととなるよう、ICT 支援員の力を借りながら、計画的に活用力を育成していきます。



学年	主な内容
1年生	chromebook になれよう 「起動・ログイン・操作・終了」
	ドリルパークを使ってみよう
	オクリンクを使ってみよう
2年生	「起動・ログイン・操作・終了」
	ドリルパークやオクリンクになれよう
	絵を描いてみよう カメラで写そう
3年生	「起動・ログイン・操作・終了」
	ドリルパークやオクリンクになれよう
	タイピング練習をしよう 情報モラル教育
4年生	「起動・ログイン・操作・終了」
	タイピング練習
	インターネットで調べ学習をしよう 情報モラル教育
5年生	「起動・ログイン・操作・終了」
	タイピング練習
	プログラミング 情報モラル教育
6年生	「起動・ログイン・操作・終了」
	タイピング練習
	プログラミングになれよう (ロボットをつくろうなど) 情報モラル教育

*なかよし級は子どもたちの実態に合わせて学習を進めます。